



下東条小学校

学校だより 3月号(学校評価編)



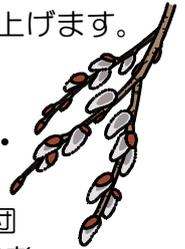
令和3年3月1日

学校評価の結果について(ご報告)

学校長

本校校木「しだれ柳」のやわらかい枝々に新芽が芽吹き、校庭にも春の彩りが感じられるようになってきました。保護者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、本校の教育活動に深いご理解と温かいご支援をいただきありがとうございます。下東条小学校は、教育目標である『たくましく、こころ豊かに生きる子の育成ー強い子・正しい子・仲のよい子ー』の教育活動を基盤に、今年度、『「笑顔と規律」・「こころ豊かな児童の育成」ー自ら学び、夢や希望を持って共に生きる集団づくりー』を重点目標に設定し、元気で明るく笑顔があふれる児童を育てると共に、規律ある集団づくりを進め、友だちと多くの経験・体験を通して、心豊かな感性を育み、児童や保護者の皆様にとって魅力ある校風づくりを推進しています。



しかし、今年度、新型コロナウイルス感染防止対応による臨時休校や諸行事の中止、授業内容でも密を避けるために様々な制限が加わり、通常の教育活動を行うことができない「特別な年」となっていました。そんな中でも、できることを工夫し、充実した学校生活を全校生で目指して、連帯感と感動ある教育活動に高まりを感じています。また、数少ない機会でしたが、来校される方々からも、コロナ禍でも落ち着いた授業や児童の元気な挨拶など、多数のお褒めの言葉をいただいています。これもひとえに保護者の皆様方の温かいご支援とご理解のたまものと感謝しております。

さて、先般、保護者の皆様に本校の教育活動の学校評価にご協力いただき、その結果がまとまりましたので紙面にてご報告いたします。今年度は、コロナ禍で十分な交流や情報提供を行うことができない中でしたが、丁寧な回答ありがとうございました。

今後も、学校・家庭・地域との連携を密にし、児童が心豊かに成長できる環境づくりを目指し努力していきますので、ご理解ご協力をよろしくお願い致します。

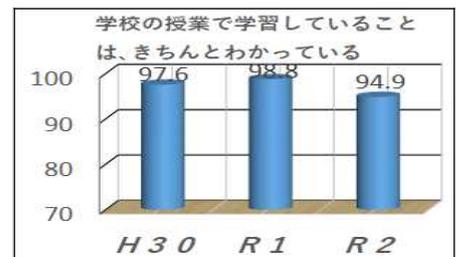
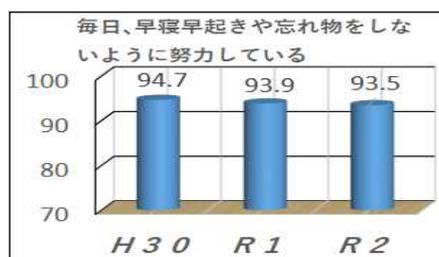
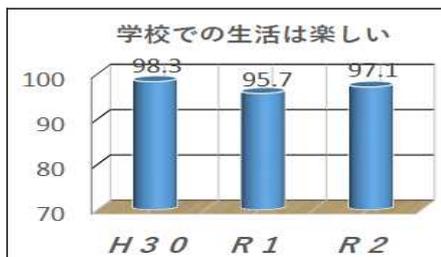


アンケート結果について

回答いただいた評価 A(そう思う) B(ややそう思う) C(あまり思わない) D(思わないのうち、A+Bの数値(%))を達成率として表やグラフで表示しています。(回収率 児童99.3% 保護者89.2%)

1 学校生活や学習について

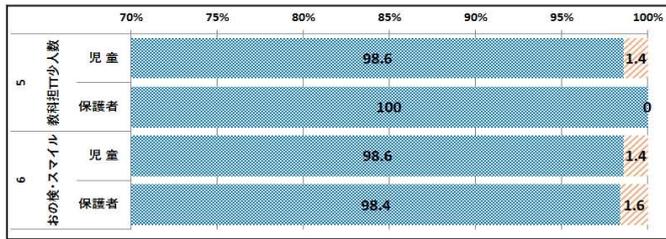
	アンケート項目 (児童アンケート結果)	H30	R1	R2
1	学校での生活は楽しい	98.3	95.7	97.1
2A	毎日、早寝早起きや忘れ物をしないように努力している	94.7	93.9	93.5
3A	学校の授業で学習していることは、きちんとわかっている	97.6	98.8	94.9
4	教科書や黒板だけでなくICT機器を使った学習はわかりやすい	96.5	96.3	96.4



コロナ禍の影響を心配していましたが、友だちと仲良く楽しい学校生活を送ることができている児童が多く見られました。しかし、生活や学習面では、臨時休業等、普段とは違う生活や学習で、十分に指導仕切れていない所が見られます。授業進捗の見直しとICT機器の積極的活用により、児童にとってよりわかりやすい授業をめざすと共に、放課後のスマイルチャレンジ学習や補充プリント学習で個別対応し、学力保障を行っていきます。

2 学校での学習について

	アンケート項目 (今年度の児童・保護者アンケート比較)	児童	保護者
5	担任とちがう先生が教えたり、少人数での授業も勉強しやすい	98.6	100
6	おの検定やチャレンジ教室の学習で、国語や算数がよくわかり基礎学力がついた	98.6	98.4
7	総合的な学習や環境学習、生活科の学習に、興味関心がある	97.8	99.2
8	外国語(英語)活動や外国の人と交流する学習は、楽しい	95.7	100



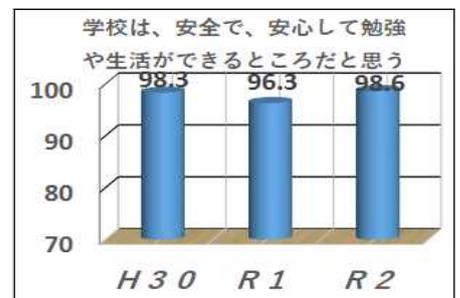
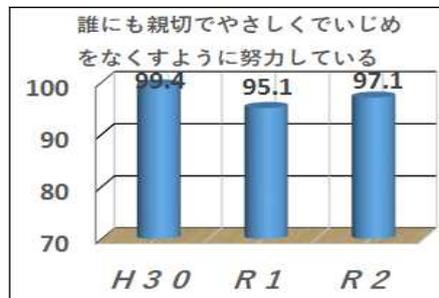
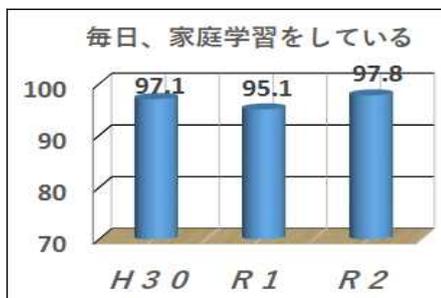
児童・保護者とも、教科担任による専門的な指導や同室複数配置によるきめ細かい指導が効果的であると評価を得ています。おの検定・放課後補充学習(スマイルチャレンジ)に対しても肯定的評価で、今後も、基礎基本の定着を目指します。総合的な学習や環境学習・生活科学習も地域の特性を活かし、高評価を得ています。コロナ禍でしたが、里山探検や大豆栽培・しめ縄作り等、地域ボランティアの方々の協力を得ながら実施することができました。

これからも地域に支えられている学校としての感謝を忘れず取り組み続けます。また、これからの社会に向けて、外国語活動や国際交流活動への期待が高いことを感じます。英語でのコミュニケーション等より一層の充実を図っていきます。



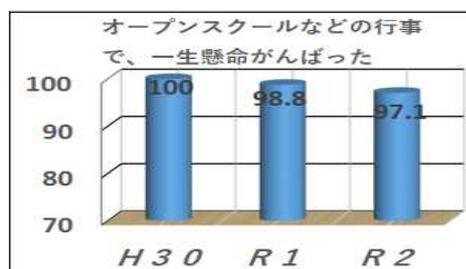
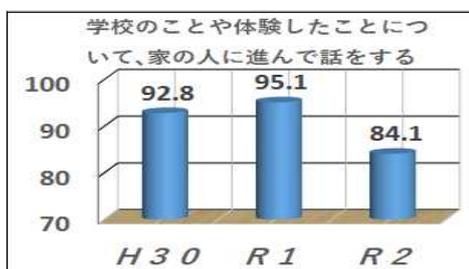
3 コロナ禍での意識変化について

	アンケート項目 (児童アンケート結果)	H30	R1	R2
9	毎日、家庭学習をしている	97.1	95.1	97.8
10	誰に対しても親切でやさしくでき、いじめをなくすように努力している	99.4	95.1	97.1
13	学校は、安全で、安心して勉強や生活ができる場所だと思う	98.3	96.3	98.6



上記3項目は、昨年と比較して肯定的評価が上がっています。1ヶ月以上にわたる臨時休校期間中に、家庭学習の習慣や意識が向上したのではないかと考えられます。人権意識や学校の安全・安心も、コロナ感染症に関わる偏見や差別で人をいじめたりすることがないように学校やご家庭で日々呼びかけたり、道徳授業で正しく理解できるように取り上げたり、地道な感染防止対策をしたりすることが、相手を思いやる心や安心感につながっているのではないかと考えられます。今後も身についた習慣や意識、培われた思いやりの心を継続できる教育活動を進めていきます。

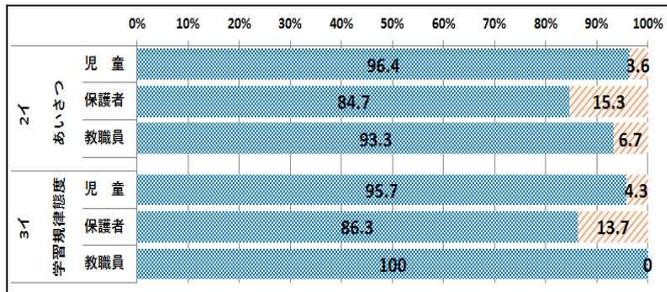
	アンケート項目 (児童アンケート結果)	H30	R1	R2
11A	学校であったことや体験したことについて、家の人に進んで話をする	92.8	95.1	84.1
12	オープンスクールなどの行事で、一生懸命がんばった	100	98.8	97.1



上記2項目は、昨年と比較して肯定的評価が下がっています。感染症防止対策のため、ほとんどの行事や体験活動等中止や縮小したため、学校に関する話題が減少したためであると考えられます。国や県からの緊急事態宣言下では難しいところもありますが、感染防止対策を徹底して行事や体験活動を開催できるように工夫や努力をしていきます。

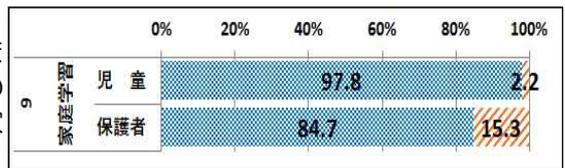
4 今年度新たに追加した項目について

	アンケート項目 (今年度の児童・保護者・教職員アンケート比較)	児童	保護者	教職員
2イ	友だちや先生、保護者や地域の方にあいさつができています	96.4	84.7	93.3
3イ	学校の授業に集中して取り組んでいる ※教職員は集中する工夫への取組	95.7	86.3	100
11イ	学校の先生に、何かあればすぐに話をしたり進んで相談している	84.8	75.8	100
14	夢や希望を持ち、それに向かって頑張っている ※保・教は小中一貫教育の推進	95.7	91.9	100



今年度、新たに学校評価アンケートに追加した4項目の三者比較で、新たな学校課題が見えてきました。

- 冒頭にも書かせていただいているように、児童の校内でのあいさつは良くなってきています。ただ、家庭や地域でのあいさつが今後の課題であると考えられます。どこでも誰にでも気持ちの良いあいさつができるように引き続き指導していきます。
- 『学習規律態度』では、保護者からの肯定的評価が低かったです。オープンスクールや行事の中止で、十分に学校での様子を見ていただく機会が設定できなかった点も考えられますが、全児童が落ち着き集中して授業にのぞめるような授業展開やICT機器の有効活用等工夫して学習の充実に努めます。また、「コロナ禍での意識変化」で取り上げた『家庭学習』も保護者評価が低く、児童と差が見られました。(右表)ただ課題や宿題をやるだけではなく、その内容や質を高め確実に学習の定着がはかれるように「家庭学習の手引き」で意識向上を図ります。
- 『教師とのコミュニケーション』では、教師と児童・保護者との思いに差がありました。教師からのきめ細かい働きかけや相談しやすい環境作りに努めます。
- 『夢や希望・目標を持ち、それに向かって頑張っている』では、児童が95.7%の肯定的評価でした。コロナ禍で制限ある生活が続く心配していましたが、この高評価は保護者や地域の方々の支えのおかげでもあると感謝しております。学校としても、今年度の重点目標である『夢や希望を持って共に生きる』魅力ある校風づくりを推進していくと共に、小中9年間を通して「人としての基盤」を作り上げる小中一貫教育を進めています。



児童・保護者の声および学校関係者評価委員から

【児童】

- ・いつもおしえてくれてありがとう。(1年)
- ・けいさん、ボール、かん字を書く、かけ算、ひっ算がはやくなった。音楽がわかりやすくなった。(2年)
- ・1, 2年とくらべて、ノートまとめが上手になった。わすれものもへった。(3年)
- ・だれにでもやさしくできるようになりました。(4年)
- ・定期テストなど苦手な教科を進んでできるようになった。(5年)
- ・低学年などが困っていたら進んで助けられたり、自分のことは自分で責任を持つようになった。(6年)



【保護者】

- ・1年生になっても入学式のみでなかなか学校へ行けず小学校生活が心配でしたが、学校が始まるとだんだん落ち着いてきて、勉強にもなんとかついていけているので安心しています。(1年)
- ・学習に対して集中できない面が多々ありますが、先生には色々な方法で考えていただき、根気強く向き合っていていただいているので有難く思っています。(1年)

- 1年の時よりもリラックスして授業に取り組んでいると思う。授業が少し難しくなっても積極的に手を挙げていて、友達の意見も取り入れながら自分なりに答えていたように思う。(2年)
- 自分で時間を合わせて、持っていくものを毎日確認することができるようになりました。(2年)
- 毎日元気に登校し、学校でもしっかり色々取り組んでいるのではないかと考えています。コロナもあるので今年はずっとより学校の様子が分からず残念ですが、楽しそうに家でも話をするので安心してしています。(3年)
- 毎日、とても楽しそうに学校に通っており、安心して通わせることができます。(3年)
- 4年生になってから、学校から帰ると自分から宿題をするようになりました。人から言われなくても自分から進んでできるようになり、成長したなと思います。(4年)
- 明確な目標をもって物事に取り組んでいると感じることが、少しずつですが増えてきています。(4年)
- コロナの不安もある中、学校生活が送れていること、感謝しています。これからも、子どもの心に寄り添う指導をお願いします。(5年)
- 体も大きくなり丈夫になった。世の中の事に興味を持ち、理解力もついてきている。その一方で、ゲームや就寝時間、学習時間等々、今一度、確認する必要があると感じている。(5年)
- 高学年という自覚がでてきたように思います。今年はコロナの関係で、例年通りにはいきませんが、その中でも、何事にも全力で頑張っているように思います。(6年)
- 6年生の夏ごろから、少しずつ成長しているのかな？と感じていました。今では寝る前に時間割を合わせ、分からない問題も取りあえず教科書やノートを見直して自分で考えている姿をよく見ます。先生やお友達に恵まれ、子供らしく素直に成長していると感じています。(6年)



【学校関係者評価委員からのご意見】

- オープンカールを参観して、どのクラスの子供達も集中して、勉強する姿勢が見られ、とてもうれしく思いました。
- 今はコロナウイルスで平常の学校生活ではないけれど、小学校は、日常生活、勉強、友だちと過ごす場所であり、小学校も色々工夫して下さって、子ども達の成長を伸ばして下さるので、保護者の方のいろいろな意見もありますが、本当に良い場所であると思います。
- 児童、保護者ともが「楽しい学校生活」を送っていると感じ、好意的な反応の比率が高いのは、学校として、一番うれしいことだと思います。その背景には、ICT教育、少人数指導、おの検定、外国語教育、小中一貫教育等が定着してきているからだだと思います。
- 3年間の比較では、項目によっては増減も見られ、コロナ下における、状況に適した対応と取り組みが結果に出ているように思います。
- やむを得ない行事の中止、延期など、去年は学校側としても、判断の苦しい中、様々な工夫で取り組み、努力されていたと思います。あらゆる状況が激変した今、子供たちを守るべく、下東条小学校の『良さ(利点)』、『特性』を生かした更なる取り組みを、保護者の皆様と連携のもと、進めていってほしいと思います。
- 行事において、児童に課題意識を持たせて、取り組むことが大切だと思います。特に野外活動的な学習では、児童の意識は散漫になりがちですが、今年は集中して、課題と向き合っていたので感心しました。
- 登校班の班長が不在のときは、副班長が先頭に立って、班長の代わりをし、その場合は、自動的に次の年長者が副班長になっていて、こうした伝統が続いているのは、良いことだなと思っています。

保護者アンケートにご協力いただきありがとうございました。今年度は、新型コロナウイルス感染防止対策のため「誰も経験したとがない特別な年」となりましたが、本アンケート結果より、授業での学習内容理解と家庭学習のあり方(内容・定着度合い・苦手教科への取り組み等)に特に課題が見られました。兵庫県が行った「小・中学校における新型コロナウイルス感染症の影響に関する調査」でも同様の2項目に顕著な課題が報告され、その分析結果から、コロナ禍におけるスマホやPCを使った通信ゲームやSNS、動画視聴等が学習に弊害を起す起因の1つになっていることが指摘されています。スマホやゲームの使用については、学校だよりや生活だよりでも何度かお伝えさせていただいたり、児童会活動でも「4つのルール」として取り組んでいる所です。今後も学校と保護者が課題を共有し、協働して取り組んでいく必要を強く感じています。

この度の保護者の皆様からの評価結果やご意見を真摯に受け止め、本校学校教育に生かして参りますので、より一層のご支援ご協力をよろしくお願い致します。

